

# 青森

## ◆青森地区電友会

### ◎災害対策連絡員意見交換会の開催

平成26年2月24日、NTTとの災害対策連絡員意見交換会が開催されました。災害対策連絡員とは、大規模な災害が発生した場合などに、現場近くに住んでいるOBから、たとえば被災の概要や災害地の道路情報などを提供し、NTTの災害復旧に役立ててもらおうことを主目的として、NTTから委嘱を受け実施しているものです。

委嘱を受けている方は、電友会並びに退職者の会各地区から、それぞれ1名の計15名です。しかし、大規模災害は多くは無く、従って災害対策連絡員の活動も低調なものでありましたが、平常時においてもマンホールの蓋のガタツキや、ケーブルの垂れ下がり、電柱標識板破損など、不良設備に対する情報提供も加えられたことで、平成25年度には青森地区電友会から650件、全体で1000件を超える情報提供がありました。

意見交換会では、NTTから、災害時の青森県との協定や、新たに配備された1000

kVA移動電源車の訓練成果、並びに、連絡員からの情報提供に基づく不良設備の解消状況などの説明があり、各連絡員も不良設備の継続した情報提供の重要性を再確認したところでした。

### ◎電友会会長杯インターネット囲碁大会で

#### 佐藤六段が見事優勝

私たち「青森地区八甲囲碁クラブサークル」は、25名の会員がおります。60代から80代で6段から7級の腕自慢の面々です。退職者サロン「善知鳥の間」で毎月第1土曜日の例会。週2日(火金)に自由対局。毎年5月下旬にNTTIOB東北北4県親善囲碁大会が主な活動です。

昨年12月から今年2月にかけて「第4回電友会会長杯インターネット囲碁大会」が開かれました。我がサークルからは、佐藤俊行六段がAクラス(4段以上)に出場しました。佐藤六段は、東北大会を勝ち抜き、2月18日、19日に行われた全国大会で、並みいる強豪を倒し見事優勝を果たしました。

3月1日、退職者サロンで、青森地区八甲



見事優勝した佐藤六段

例会模様

碁クラブサークルの3月例会前に、全国大会で優勝した佐藤六段へ表彰状の授与を行いました。優勝した佐藤六段が一言。「危ない碁もありましたが、コミ6目半が大きく優勝できました。青木会長からすぐお祝いのファックスをいただきありがとうございます。」

## ◆弘前地区電友会

### ◎定期総会開催

6月24日午前11時から平成25年度定期総会を市内土手町の弘前パークホテルにおいて開催しました。

総会は、会員47名、来賓3名、NTT事務局2名計52名の出席を得て開催、総会の冒頭柴田仮議長(理事)の司会でこの1年間に物故者となられた3名へ黙祷を捧げご冥福をお祈りしました。佐々木会長から総会開催にあたり、挨拶があり会議の成立を宣言しました。

引き続き、青森支部成田支部長、NTT弘前営業所長代理泉谷課長、NTT労組小山内弘前部会長、NTT労組退職者の会弘前地区協議会田口会長から来賓挨拶がありました。



総会会場模様

議長に三上定勝さんを選出し、議事は北川常任理事から「平成24年度一般経過報告及び収支計算報告」「平成25年度活動方針及び予算(案)」「役員の一部改選他(案)」そして監事から「平成24年度会計監査報告」があり、満場の拍手で承認されました。

続いて、会員交流の場である懇親会に移り余興では昨年米寿を迎えられ且つ、後継者地域育成に長年務めた成果を認められ、弘前市教育委員会から文化功労者として表彰された角田きみ江さんによる小鼓のご披露また、抽選会もあつて、終始和やかに懇親を深め合う事ができました。

◎文化講演会の開催

今回も好評につき、昨秋に続いて地元「津軽の文化と博物館」にスポットをあて、津軽のその道の経験豊富な方の話を聞き、いまい一度故郷を見つめ直す気持ちで講演をお願いしました。

文化講演会は5月28日、弘前商工会議所に於いて、35名の会員が参加し開催されました。

講師・演題

・NTT弘前支店長 鈴木洋幸氏

「NTT及びグループ各社様の

最近の動向について」

・海老原巽氏

「津軽の文化と博物館」

(プロフィール) 弘前市立博物館館長・青森県博物等協議会副会長・弘前学院大学兼任講師。弘前市立第一中学校副校長・ハーモニカ演奏・七宝・木彫り工芸・レク応援団指導他多々あり。

以上のテーマで、各講師の方々が熱弁を振るわれ、参加者一同熱心に聞き入りました。

現在改修中の市立博物館は、前川建築6作目だそうです。「知と美の調和」を基調とした建物、また打ち込み



講演会模様

タイル工法、城下町と調和し落ち着いた雰囲気を感じ出している博物館だと思えました。

◎弘前地区パークゴルフ友の会

古川パークゴルフ愛好会さんとの交流大会を毎年2回実施を継続しております。

10月20日、21日の7回目となる交流大会の場所を「さくらの湯パークゴルフガーデン」(奥州市)に於いて古川愛好会12名弘前友の会11名の23名で開催しました。

1日目の天候は水沢に着いた途端、雨に見舞われ、同行した津軽姉妹会員が突然の雨に

コンピニを探し、コメリーを見つけ雨ガッパ

を買い求めて、パークゴルフ場隣りの食堂で

昼食を済ませ、パークゴルフ場へと参上、プレー中も止まぬ雨の中、コース全体に響き渡るような津軽弁丸出しの姉妹の笑い声に同伴者もつい、もらい笑い「大げさだなあ」でありました。

プレー後、宿泊の「ホテルみどりの郷・みちのく城址温泉」へ移動しました。

プレーの主な受賞者は次の方々です。

優勝 鈴木 源一(古川)

準優勝 神 正明(弘前)

3位、5位までは古川の方々でした。

やはり前評判の予想がピッタリであったが上位5位中に弘前の準優勝はせめてもの慰めかなと思えます。

またホールインワン賞、トビ賞と盛沢山の賞が御披露されて幹事の古川さんにはたいへんお世話になりました。

また表彰が終わって、

飲みや歌えやの喝さいで十二分に親睦が図られました。ありがとうございました。



雨の中、交流会参加の面々

2日目はリベンジに燃えた弘前としては優勝、3位まで独占させていただき、誠に若干ではありましたが面目を保てました。

そんな快い気分をみやげと8回目は双方の

そんな快い気分をみやげと8回目は双方の

会長同士が飲んだ席上、場所を函館で開催実現させようと再会を誓って帰途へと向かいました。

### ◆八戸地区電友会

#### ◎電信電話記念日祝賀会開催

10月23日八戸パークホテルに於いて電信電話記念日NTT退職者祝賀会を電友会と退職者協議会との共催により開催されました。

八戸会場には八戸三戸地区から合わせて75名と関係者を含め91名が出席して開催され、主催者を代表して米田武志電友会会長の挨拶があり、本日は沢山のご出席を頂き厚く御礼申し上げます。今年は猛暑が続いて熱中症が出たり、また桜が突然咲いたり異常気象の気候であった。皆様ご存知のとおり電信電話記念日は、明治2年東京と横浜間に初めて電信が開通した日の10月23日を記念して設けた日です。本日は1日楽しく親睦を図っていただきたいと挨拶があり、続いて来賓祝辞となり、平塚俊哉NTT八戸支店長からNTT退職者祝賀会を心からお祝い申し上げます。①NTT事業についてご理解とご協力をいただき誠に有難うございます。青森支店管内においては、みんなの青森のためとフレット光の拡大について、東北6県で1位となり、9月12日に16万回線を達成し、東北全体

では10月12日に1千万加入を超えた。NTTO Bの方もPRしていただきたい。②災害対策連絡員を米田会長を始め数名に委託した。ケーブルのたれ下がり等の情報提供を心掛けていただきご協力とご理解をいただきたい。次に、松村満雄NTT労組八戸部会長の祝辞があり、今年組合の役員改選の年であり1期2年としてスタートした、八戸部会全員再任となり、これからも期待に沿うようにして行きたい。続いてその他の来賓者の紹介が行われた後に、NTT退職者の会八戸協議会和田秀雄会長の音頭で乾杯に入り祝宴となった。そして祝宴の中、恒例となった、NTT、NTTグループ企業やNTT労組提供の各賞品による、お楽しみ抽選会が行われ、出席者全員が当選番号が発表されるたびに自分の番号を確認しながら、ざわめき合いながら時間が過ぎるのも忘れ、大いに盛り上がる中、順次当選された16名の方へ賞品が贈られた。最後に藤井昭一電友会副会長の音頭で締め乾杯となり祝賀会は終了となった。全員が来年の再会を期しておみやげをいただき散会となった。

#### ◎文化講演会開催

文化講演会は「八戸藩の歴史―駆け込み女と遊女の世界」と題して昨年に続き八戸歴史研究会会長で安藤昌益資料館館長である三浦忠司先生を講師に11月15日八戸市公民館にて開催した。

先生にはこれまで①安藤昌益と八戸、②八戸藩の武家の生活、③江戸時代に八戸を訪れた旅人と題して3回の講演をお願いしており今回は、「八戸藩の歴史―駆け込み女と遊女の世界」と題して講演された。

#### ・「遠山家日記」の駆け込み女

遠山家は侍町と町人町の間にあったため町人が駆け込み易い場所でもあった。

駆け込みは、親元の手の届かない侍の家に逃げ込んで救済を求めたもので、本来このようなことは侍個人で解決すべきものではなく藩という公的仕組みの中で解決されるべきだ。しかし、藩の仕組みが充分機能しない時、遠山のような町奉行の経験者は、町人と密接であったので緊急避難的なアジール(避難場所)としての役割が期待された。

また、離縁状の事例、駆け込み禁止のお触れ等の話がされた。

・八戸の売り女、飯盛り女、遊女たち  
天保13年5月「奥野しおり」より。

江戸の落語家、船遊亭扇橋の東北地方の旅日記によると5月13日八戸着、八戸はこのほか魚類が沢山で、湊と言うところは、城下より一里のところ遊女屋敷が多くあり、この遊女屋はみな後家で御家中または町家の富家の世話になっている。また鮫というところでは遊女屋



新春トランプ大会模様

「4人カン」に大いに張り切り、歓声を上げたり、神経を集中したり、苦戦と熱戦を繰り広げての、あつと言つ間の3時間を十分に楽しむことができた大会でありました。結果は次のとおり

優勝 下館堅太郎 準優勝 佐々木モトエ  
 なお、今回の優勝者は最年長者であつて未だに壮健であることを示された大会であつた。

◎サークル活動  
 (1) グラウンドゴルフ愛好会  
 4月10日26年度のグラウンドゴルフ愛好会総会を開催した後、今年度初の例会をスタートしました。幸い今年も抽選により新井田公園利用が可能となつたので、これからの活動が楽しみとなりみんなで喜んでおります。

活動目標「明るく、楽しく、元氣よく」をモットーに、定例会を進めていきますが、昨年は愛好会15周年の節目に当たる年だったので記念大会を開催して祝いました。

今年度は2回の大会開催のほか、公園利用者の交流会へも積極的に参加していききたい。昨年にも愛好会から上位入賞者が出ており日頃の成果が出てきたと感じております。

今年、3人の新入も加入しましたので、一層の技術向上にむけて励んで行こうと一同張り切っております。

頑張りますよ！  
 (2) 八甲囲碁クラブ



26年度例会前の総会模様

私たち「八甲囲碁クラブ」サークルは、25名の会員がおります。60代から80代で、6段から3級の腕自慢の面々です。退職者サロン「善知鳥の間」で毎月第1土曜日の例会。週2日(火・金)に自由対局。毎年5月下旬にNTT-O B東北北4県親善囲碁大会が主な活動です。特に、毎月第1土曜日の例会は、10数名以上の参加があり、熱戦が繰り広げられます。対戦形式は、ランダムに決められ、4局打ちます。皆さん4戦全勝を目指して頑張っています。1月の新年会では、年間成績が発表され、4戦全勝・3勝・奨励賞・皆勤賞・特別賞の表彰が行われます。

7月6日午後1時から、退職者サロンで、「青森地区電友会・八甲囲碁クラブ7月例会」が開かれました。会員15名が参加し、和やかな雰囲気の中で熱戦が繰り広げられました。映えある4戦全勝は、佐々木信康六段。3勝1敗は、武川康男二段でした。

当日、NTTドコモ青森支店の「スマート&タブレット電話教室」も行われ、会員の皆さんが対局の合間に、スマートフォンやタブレットの便利さやネット碁の対局観戦を楽しみました。



7月例会参加会員